

やい抜く子、 乗り越えられる子に 育てる

～自己肯定感UP～

子どもは成長していく中で、いろいろな環境の変化があり、つまづくこともあります。そんな時、自信をもって、たくましくハードルを乗り越えると大きな成長につながります。変化の大きい社会へはばたくために、何を大切にしたらよいか講師がわかりやすくお話しします。



2023年 **11月15日**(水) 10:00～11:30 (受付開始9:40より)

甲府市総合市民会館 (3階・大会議室)

甲府市青沼3-5-44

講師

公益社団法人
スコール家庭教育振興協会講師
菊地 敬子

- ◆ 受講対象：幼児～思春期を迎えるお子さんの保護者
- ◆ 受講定員：70名 (申込み順/要・予約)
- ◆ 問合せ先：後藤 TEL 090-3818-0952
メール yamanashi@schole.org

☆講座終了後、ご希望の方は無料個別相談を承ります。(先着4名・20分/人)

※詳細はお問合せください

◆ 申込み：こちらのQRコードよりお申込みください⇒



主催：  公益社団法人 スコール家庭教育振興協会 甲府地区実行委員会
<https://schole.org/>

後援： 山梨県教育委員会 甲府市教育委員会 甲斐市教育委員会

講師プロフィール

1959年、茨城県生まれ。

社会人の長男・次男・長女のお母さん。

93年、「スコレ協会」に入会し、子育てや生き方を学び、今日に至る。相模原地区のリーダー。

長男の多動症、次男の不登校をとおして、子どものありのままを受け入れて共感し、パワーを与えることを体験する。

2006年、日本家庭教育学会第21回大会のパネルディスカッションでパネラーを務め、15年、同第30回大会で、研究論文「“共感の愛”で、子どもの心の土台を築く」を発表。同学会認定の家庭教育師。

現在、相模原市・座間市・大和市で「お母さんの学習会」を主宰し、他地区にも赴き活躍中。

感性がゆたかで、明るくソフトな人柄と子育て体験が、若いお母さんの心に響いて、好評。

Q. こんなことは、 ありませんか？

- 「自分なんて…」と投げやりなことを言う
- 頑張っているのに、少しつまずくとひどく落ち込む
- 失敗するのが怖くて、チャレンジできない
- 自分の意見が言えずに、ガマンすることが多い
- 幼稚園や学校への行き渋り・不登校

わが子を見ると…

- ・このままで大丈夫か心配！
- ・口うるさく言ってしまう
- ・イライラする！

思い当たる方は、
ぜひご参加ください♡

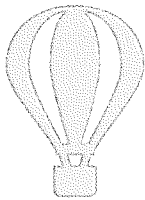


受講の 感想

講師の体験談や話で、日頃心がけているつもりでも足りないものがあることに気づきました。
(小学生・高校生のお母さん)



子どもとの関わり方の大切なヒントを教えてくださいました。
(小学生のお母さん)



話がとても参考になりました。今日から自分でできることをやってみようと思えました。
(中学生のお母さん)



子育ての
ヒントを
見つけにきて
みませんか♡



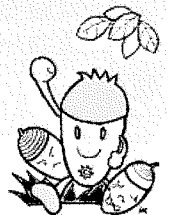
今後の開催セミナー

11月22日(水)

こんな時どうする？

子どものトラブル、 親のとるべき対応

《講師》
公益社団法人
スコレ家庭教育振興協会講師
下橋 八靖子



会場：甲府市総合市民会館(3階・会議室4)
時間：10:00～11:30(受付開始9:40より)
受講定員：20名(申込み順/要・予約)
受講料：無料